



2017年 12月 3日 (日)

12:30開場 13時～16時

奈良教育大 次世代教員養成センター2号館
多目的ホール

障害のある人たちが安心して奈良で医療を受けられるために

～奈良県の医療政策に障害者医療はどう位置付けられているか～

基調講演 「障害者医療をめぐる最新動向、地域の運動で大切にしたいこと。

～近畿における先進自治体の取り組みから～」(仮題)

講師 NPO法人医療的ケアネット 理事長 杉本健郎氏

<プロフィール>

NPO法人医療的ケアネット理事長 関西医科大学病院小児科勤務の後、関西医科大学大学院修了。医学博士。

1985年、6歳の長男が脳死状態となり、心停止での腎臓摘出に同意する。

関西医科大学男山病院小児科部長(1987年～) 関西医科大学助教授(1996年～)

となり、1996年より1997年まで、カナダのトロント小児病院神経科勤務。

びわこ学園医療福祉センター統括施設長、すぎもとポーソクリニック所長、

2015年まで日本小児神経学会理事・社会活動委員会委員長なども歴任。

特別報告 「奈良県の障害児・者、家族が願う医療」

1 医療問題アンケートからみえてきたもの

奈良県手をつなぐ育成会 阪口貴子氏

2 重度の重複障害者の生活実態から

奈良県肢体不自由児者父母の会連合会 松本倫子氏

フロアトーク

情報保障あります(手話通訳・要約筆記・点字資料)

主催 : 奈良障害フォーラム(NDF)

問い合わせ先 〒630-8424 奈良市古市町529-4 ふいゅーちゃー内(担当 小針)

Tel080-1424-9315 fax0742-63-6766



おかげさまで70周年

赤い羽根共同募金助成事業

